

第3学年

3学年主任

1 学年経営目標(3年間を見通した指導を行う)

- 自他の違いを認め、人との繋がりを大切にし、互いに良い影響を与え合う生徒を育てる。
- 自分の役割を理解し、率先して集団に貢献しようとする生徒を育てる。
- 謙虚に様々な場面で気持ちの良い対応ができる生徒を育てる。

2 学年目標

「共生・貢献」

3 具体的な目標と取り組み

項目	目標	(目標を達成させるための) 具体的な取り組み
学習指導	・授業を大切にし、集中して学習に取り組める環境を整える。	・個人ロッカーや班ロッカー、机の中など整理整頓させ、学習道具を大切にさせるとともに頭の整理をさせ、個人で学習に取り組む環境を整えさせる。
道徳教育	・道徳授業の中だけではなく、日常の学校生活の中で、人としてのあり方、生き方、思いやりの心、礼儀を学ばせる。	・普段の活動で良かったところ、問題提起する場面を取り入れる。 ・授業後には、振り返りをシェアする時間を設け、教室の個人フォルダに掲示する。
キャリア教育 (進路学習)	・進路に対する正しい考え方と判断力を身に着けさせる。	・自分の特徴や今後の人生設計について深く考える時間をとる。 ・生徒たちが自ら考え、主体的に進路選択ができるようにする。生徒の意見を引き出し、丁寧に話を聞いていく。
生活指導	・落ち着いた学校生活を送らせる。 ・個を大切にした指導を行い、一人ひとりが安心して気持ちの内を話せる雰囲気を作る。	・タイム君を記入する時間を帰りの会に確保し、次の日の見通しを持たせる。 ・委員会、係、清掃、当番活動などの役割を果たし、取り組み方を十分に指導し、積極的に行わせる。 (教えて、任せ、手柄は生徒に)
特別活動	・学年委員・実行委員を中心に、学年・学校行事を積極的に取り組ませる。小集団活動の充実を図る。	・係活動を率先して行い、生徒が主体的に活動できるよう指導助言を行っていく。 ・リーダー指導・フォロワー指導の充実を図る。1人ひとりの達成感や充実感を味わわせる。
保護者との連携	・家庭訪問、電話を通して、保護者との連絡を密にとる。	・学年保護者会、学年PTA会議、進路保護者会、三者面談、学級懇談等を通し、保護者との信頼関係を築けるように努力する。